

まかどど TOPICS

田んぼのステージで だろリンピック開催

河東地区コミュニティ

「だろリンピック」。何ともユニークな真夏のイベントが8月1日、河東西小近くの田んぼ(約1,500㎡)で開かれました。小学生や保護者ら約150人が参加。全身泥だらけになりながら、元気な歓声が競技ごとにはじけていました。

競技は、フラッグレース(旗取り)や親子ソリレースなど6種目。田んぼを懸命に走り回り、泥に足を捕られて転ぶと、大きな笑い声が響きました。

中でも盛り上がったのはサッカー。2チームに分かれてゴールを競いますが、泥のぬかるみで思うように走れません。それでも必死にボールを追いかける子どもたち。楽しい競技となりました。

最後はコイのつかみ取り。田んぼに臨時の養魚池を設けて、60数匹のコイを放流しました。合図と共に一斉に池へ飛び込む子どもたち。なかなか思うように捕まらず、ようやく捕まえると、「やっと大きなコイをゲット」と高々と持ち上げてガッツポーズです。

須恵の吉村信明さん(64歳)は、長崎県島原市から里帰り中の孫・田淵太郎くん(小学2年)の活躍にニッコリ。だろリンピックの開催を知って、すぐに太郎くんへ電話。「おじいちゃんと一緒に参加しよう」と約束していました。太郎くんは各競技で上位に進出。コイのつかみ取りでも約50cmの大物を捕まえました。

初の「だろリンピック」は、河東コミュニティの青少年育成部会と地域づくり部会の共催。「猛暑の中でも元気に育ってほしいと企画しました。子どもたちが喜び、はしゃぐ姿に感動です。地域のイベントとして定着させたい」と青少年育成部会長の馬場毅さん。コミュニティの有志30人、JAむなかた河東支店の4人も運営を支援しました。

だろリンピックの会場となった田んぼを提供した福崎地区の伊規須良和さんは、「子どもたちの元気な声が響き、田んぼが再び良田によみがえるでしょう」と子どもたちの応援に駆けつけ、だろリンピックを楽しみました。

この日は、午後からぐんぐん気温が上昇。主催者も熱中症を心配し、何度も給水時間を確保。おかげで、子どもたちも万全の状態のだろリンピックを楽しむことができました。(市民記者 原きよし)

問い合わせ先 河東地区コミュニティ運営協議会 ☎(35)1837



泥だらけになりながらボールを追いかける子どもたち



必死にコイを捕まえる子どもたち



国・県などから

ハートフェスタ福岡

県と(社)県精神障害者福祉会連合会が、精神障がい者が地域で安心して生活できるよう、精神障がい者の家族や地域住民との交流を目的に開

- 催。入場無料。事前申込不要。
日時 10月16日(土)
正午受付、午後1時〜同4時実施
場所 戸畑市民会館(ウエルとばた)・大ホール
内容
林田スマさん(元RK Bアナウンサー、大野城まどかびあ館長)講演会
ハンディに負けず前向きな音楽バンド「ブルースカイ」の演奏
障がい者のみなさんによる3分間スピーチ

くずりと健康フェア 2010

- ▽門司港名物バナナのたき売りほか
問い合わせ先
同連合会 ☎092(406)0646
▽講義「21世紀・日本人の処方箋〜健康21とは何か?〜(仮題)」
石井苗子さん(女優)
お楽しみ抽選会ほか
定員 抽選で400人
申込方法 9月30日(木)消印有効で、代表者の①氏名②電話番号と③参加希望人数を明記して、県業務課「くずりと健康フェア2010」係へハガキ(〒812-8577/住所不要)で申し込む
*インターネットでの申し込みは県業務課ホームページを参照

疾患や療養生活の工夫に関する講演会と交流会

- 宗像・遠賀保健福祉環境事務所が開催。参加無料。
「潰瘍性大腸炎・クローン病講演会」
日程 10月6日(水)
内容/講師 「潰瘍(かいうよう)性大腸炎・クローン病の治療と病気の上手なつき合い」
問い合わせ先
県業務課監視係 ☎092(643)3285

精神保健福祉ボランティア養成講座

- 宗像・遠賀保健福祉環境事務所が開催。受講無料。全4回。
日程/内容
10月21日(木) 「心の病とは」/橋本達さん(県精神保健福祉センター精神科医師)
10月28日(木) 「ボ

伝言板

九条の会5周年講演会と映画のついで

- むなかた九条の会が開催。
日時 10月2日(土)
午後2時〜同4時30分
会場 中央公民館・ホール
内容
講演会「憲法九条はどうなるのか?」/齋藤文男さん(九州大学名誉教授)
映画「沖縄」第一部
一坪たりともわたくすま
前売券(当日券)
一般11000円(12000円)
大学・高校生5000円(5000円)

市民後見人養成講座(入門編)

- NPO法人市民後見センターふくおかが開催。市後援。
日程/内容(予定)
10月23日(土) 第1回/ライフプランと成年後見制度
11月6日(土) 第2回/認知症と権利擁護
11月20日(土) 第3回/成年後見制度の具体的な活用法
第4回/任意後見制度
第5回/法定後見制度①
第6回/法定後見制度②

女性のスキルアップ 応援奨学金制度 奨学生募集

記して、ファックス ☎092(661)0601か、メール shiminkoken@roma.ocn.ne.jpのいずれかで申し込む
対象者 子ども、親夫らを扶養して一家の家計を支えながら、スキルアップのため、高校、大学(大学院を除く)、専門学校、職業訓練学校など(通信教育課程も可)で学んでいるか、入学許可を得ている人で、経済的支援を必要としている女性
給付金額/人数 年間24万円/1人
給付期間 平成23年4月1日(金)〜平成24年3月31日(土)
応募方法 9月30日(木)必着で、指定の応募申請書と推薦書に必要事項を記入して応募する
*詳しくは問い合わせ先
そのほか
奨学金の返済の義務はありません
個人情報など秘密厳守
問い合わせ先
国際ソロプチミスト宗像(伊豆丸) ☎(36)5983